

日出町告示第130号

令和7年第4回日出町議会定例会を次のとおり招集する

令和7年11月25日

日出町長 安部 徹也

1 期 日 令和7年12月1日

2 場 所 日出町議会議事堂

○開会日に応招した議員

| | |
|--------|--------|
| 多田 利浩君 | 阿部 峰子君 |
| 河野 美華君 | 岡山 栄蔵君 |
| 豊岡 健太君 | 衛藤 清隆君 |
| 阿部 真二君 | 上野 満君 |
| 川西 求一君 | 岩尾 幸六君 |
| 池田 淳子君 | 工藤 健次君 |
| 森 昭人君 | 熊谷 健作君 |
| 金元 正生君 | |

○12月3日に応招した議員

○12月4日に応招した議員

○12月19日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

令和7年 第4回(定例)日出町議会会議録(第1日)

令和7年12月1日(月曜日)

議事日程(第1号)

令和7年12月1日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
- 質疑・討論・採決
- 日程第6 議案第57号 令和7年度日出町一般会計補正予算(第5号)について
- 日程第7 議案第58号 令和7年度日出町介護保険特別会計補正予算(第2号)について
- 日程第8 議案第59号 令和7年度日出町下水道事業会計補正予算(第1号)について
- 日程第9 議案第60号 日出町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- 日程第10 議案第61号 日出町公共下水道条例の一部改正について
- 日程第11 議案第62号 日出町漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第12 議案第63号 日出町農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第13 議案第64号 日出町水道事業給水条例の一部改正について
- 日程第14 議案第65号 日出町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について
- 日程第15 議案第66号 第6次日出町総合計画について
- 日程第16 議案第67号 大分市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について
- 日程第17 議案第68号 別府市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について
- 日程第18 議案第69号 工事委託に関する協定の締結について

日程第19 議案第70号 町道の認定について

提案理由の説明

散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第57号 令和7年度日出町一般会計補正予算（第5号）について

日程第7 議案第58号 令和7年度日出町介護保険特別会計補正予算（第2号）について

日程第8 議案第59号 令和7年度日出町下水道事業会計補正予算（第1号）について

日程第9 議案第60号 日出町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

日程第10 議案第61号 日出町公共下水道条例の一部改正について

日程第11 議案第62号 日出町漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第12 議案第63号 日出町農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第13 議案第64号 日出町水道事業給水条例の一部改正について

日程第14 議案第65号 日出町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について

日程第15 議案第66号 第6次日出町総合計画について

日程第16 議案第67号 大分市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について

日程第17 議案第68号 別府市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について

日程第18 議案第69号 工事委託に関する協定の締結について

日程第19 議案第70号 町道の認定について

提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（15名）

| | | | | | |
|-----|----|-----|-----|----|-----|
| 1番 | 多田 | 利浩君 | 2番 | 阿部 | 峰子君 |
| 3番 | 河野 | 美華君 | 4番 | 岡山 | 栄蔵君 |
| 5番 | 豊岡 | 健太君 | 7番 | 衛藤 | 清隆君 |
| 8番 | 阿部 | 真二君 | 9番 | 上野 | 満君 |
| 10番 | 川西 | 求一君 | 11番 | 岩尾 | 幸六君 |
| 12番 | 池田 | 淳子君 | 13番 | 工藤 | 健次君 |
| 14番 | 森 | 昭人君 | 15番 | 熊谷 | 健作君 |
| 16番 | 金元 | 正生君 | | | |

欠席議員（なし）

欠 員（1名）

事務局出席職員職氏名

| | | | | | |
|----|----|-----|----|----|-----|
| 局長 | 河野 | 匡位君 | 次長 | 橋本 | 樹輝君 |
|----|----|-----|----|----|-----|

説明のため出席した者の職氏名

| | | | | | |
|-------------------|----|------|------------------|----|------|
| 町長 | 安部 | 徹也君 | 副町長 | 大路 | 正浩君 |
| 教育長 | 恒川 | 英志君 | 会計管理者兼会計課長 | 吉松 | 美紀君 |
| 総務課長 | 高橋 | 康治君 | 財政課長 | 河野 | 明弘君 |
| 政策企画課長 | 赤野 | 公彦君 | まちづくり推進課長 | 坂西 | 和宏君 |
| 税務課長 | 成富 | 祥史君 | 住民生活課長 | 佐藤 | 功次郎君 |
| 介護福祉課長 | 間部 | 大君 | 子育て支援課長 | 白水 | 由希子君 |
| 健康増進課長 | 後藤 | 将児君 | 農林水産課長兼農業委員会事務局長 | 麻生 | 康弘君 |
| 都市建設課長 | 藤井 | 英明君 | 上下水道課長 | 大塚 | 英二郎君 |
| 教育総務課長兼学校給食センター所長 | 古屋 | 秀一郎君 | 学校教育課長 | 木田 | 尚武君 |
| 社会教育課長兼町立図書館長 | 河野 | 英樹君 | 代表監査委員 | 井上 | 哲治君 |
| 監査事務局長 | 山口 | 佳子君 | 財政課課長補佐 | 森若 | 由佳君 |

午前10時00分開会

○議長（金元 正生君） 皆さん、おはようございます。

本日、令和7年第4回日出町議会定例会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

先般、佐賀県地区において大規模火災が発生し、多くの住民の皆様が不安と困難の中に置かれております。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、昼夜を問わず消火・救助活動に尽力された消防関係者をはじめ、支援に携わった皆様に深く敬意を表します。

日出町議会といたしましても、地域の安全確保と再発防止に向け、広域的な連携を強めつつ、必要な支援に努めてまいります。

開会、開議の宣告

○議長（金元 正生君） ただいまの出席議員は15名です。定足数に達していますので、令和7年第4回日出町議会定例会を開会いたします。

今期定例会に提案されています議案は、議案14件であります。

議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり、格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（金元 正生君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、3番、河野美華議員、12番、池田淳子議員を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（金元 正生君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、11月25日の議会運営委員会におきまして、本日から12月19日までの19日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から12月19日までの19日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（金元 正生君） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、11月12日、東京のNHKホールで開催された第69回町村議会議長全国大会に県内の町村議長とともに出席いたしましたので、その概要を報告いたします。

来賓として、高市早苗内閣総理大臣の代理として尾崎正直内閣官房副長官、額賀福志郎衆議院議長、関口昌一参議院議長、高橋克法総務副大臣、鈴木俊一自由民主党幹事長、棚野孝夫全国町村会会長からそれぞれ祝辞が述べられ、公務のため出席がかなわなかった黄川田仁志地方創生・女性活躍・男女共同参画担当大臣のメッセージが披露されました。

議事は、「議会への多様な人材参画及び議会の機能強化」など要望37件（うち地区要望9件を含む）、また、緊急かつ重要な課題として「東日本大震災及び令和6年能登半島地震等からの復旧・復興、原子力発電所事故への対応及び防災・減災対策の確立を求める特別決議」、「地方創生を切れ目なく強力で推進するよう求める特別決議」、「町村の安定的な財政運営に必要な地方交付税等の一般財源総額の増額確保・充実等を求める特別決議」「豪雪地帯対策」の要望を提案し、それぞれ決定いたしました。

大会終了後、元プロ野球監督・野球評論家の達川光男氏による講演「苦しみを笑いに変えた野球人生」「達川式一流リーダーシップ論と育成術」と題して講演が行われました。

続きまして、去る11月20日に開催されました議員研修会について報告いたします。

大分県町村議会議長会主催で、県下3町1村の議員が一堂に会して、玖珠町で開催されました。

全国町村議会議長会参与の赤羽正法氏を講師に、「町村議会の権限と運営」と題して講演いただきました。地方議会は、条例制定、予算・決算の議決、行政の監視などの権限を有している。議会活動は、公開・公正・慎重審議といった会議の諸原則に基づき進められ、本会議の運営においても、議案審議、採決、一般質問などを適切な手続により実施することが重要である。今回の講習は、このような基本的な考え方を改めて確認する内容であったが、議会運営を振り返る上で大変有意義な研修でありました。

次に、令和7年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の概要について、同組合議会議員、岡山栄蔵議員に報告をお願いします。4番、岡山栄蔵議員。岡山議員。

○議員（4番 岡山 栄蔵君） 去る11月26日に別府市議会議場で開催された令和7年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会につきまして、その概要を報告いたします。

今定例会は、杵築市議会から選出されました議員の補充に伴い常任委員会の選任を行い、総務福祉委員会に杵築市議会選出議員の阿部素也議員を選任いたしました。

続いて、今期上程された議案は、決算議案1件、人事案件1件の全2件でした。

はじめに、議第6号別杵速見地域広域市町村圏事務組合一般会計及び各特別会計歳入歳出決算

の認定については、その内容につきまして、一般会計は予算現額12億8,267万7千円に対し、歳入歳出決算額はともに12億6,534万6,103円であります。

秋草葬斎場事業特別会計は、予算現額2億3,718万3千円に対し、歳入歳出決算額はともに2億3,584万2,726円であります。

藤ヶ谷清掃センター事業特別会計は、予算現額12億8,978万1千円に対し、歳入歳出決算額はともに12億7,122万6,403円であります。

介護認定審査会事業特別会計は、予算現額2,836万7千円に対し、歳入歳出決算額はともに2,650万1,386円であります。また、各会計については、翌年度に繰り越す財源はなく、実質収支額はゼロ円です。

各常任委員会で各会計決算の関係部分の審査を経て、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり認定されました。

最後に、議第7号監査委員の選任につき組合議会の同意を求めることについては、本組合監査委員のうち、識見を有する者として選任されている監査委員、安倍公彦氏の任期が満了することに伴い、後任として小野豊広氏を選任するものとして採決の結果、全会一致で同意を得ました。

以上、令和7年第2回別枠速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の報告といたします。

○議長（金元 正生君） 次に、令和7年第2回枠築速見環境浄化組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長、豊岡健太議員に報告をお願いします。5番、豊岡健太議員。豊岡議員。

○議員（5番 豊岡 健太君） 令和7年第2回枠築速見環境浄化組合議会定例会が去る11月17日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要について御報告申し上げます。

本定例会に上程されました案件は、承認3件、議案1件、認定1件、同意1件であります。

最初に、承認第1号令和7年度枠築速見環境浄化組合会計補正予算専決第1号についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ293万4千円を追加し、補正後の予算の総額を2億3,358万1千円とするものであります。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

衛生費の清掃費において、落雷により取水ポンプが損壊し、取替えの必要性が生じたため、清掃施設費を計上しております。歳入予算につきましては、施設整備基金繰入金にて財源調整をするものです。

承認第1号につきましては、慎重審議の結果、全会一致で承認されました。

次に、承認第2号枠築速見環境浄化組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正についての専決処分です。

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、部分休業制度の拡充に係る規定を整

備するため所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第3号杵築速見環境浄化組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についての専決処分であります。

育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、仕事と介護の両立のための支援制度に関する職員の意向確認等に係る規定を整備するため所要の改正を行ったものであります。

承認第2号及び承認第3号につきましては、全会一致で承認されました。

次に、議案第5号令和7年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算（第1号）についてであります。

補正の額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ2億10万6千円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ2億3,568万7千円とするものであります。

歳出予算の内訳といたしまして、総務費の一般管理費を1,71万3千円増額、衛生費の清掃施設費を39万3千円増額で計上しております。

歳入予算の内訳につきましては、分担金及び負担金の事業費補正負担金を2万5千円増額するとともに、施設整備基金繰入金、財政調整基金繰入金にて財源調整を行うものです。

議案第5号については、全会一致で可決されました。

次に、認定第1号令和6年度杵築速見環境浄化組合会計歳入歳出決算の認定についてであります。

まず、決算につきましては、歳入決算額2億3,577万5,090円に対しまして、歳出決算額2億3,337万1,065円となりました。差額となります実質収支額は240万4,025円の黒字となり、その全額を財政調整基金に積み立てた旨の報告がありました。

なお、基金につきましては、決算年度末現在高で財政調整基金積立金が2,862万3千円、施設整備基金積立金が5,155万7千円となっております。

地方自治法の規定により、監査委員の意見書をつけて議会の認定に付するものでありますが、認定第1号についても全会一致で認定となりました。

次に、同意第2号杵築速見環境浄化組合監査委員の選任についてであります。

現在、同委員に就任いただいております井上哲治氏の任期が令和7年11月30日をもって満了するため、引き続き同氏を選任したいので議会の同意を求めるものであります。

同意第2号については、全会一致で同意となりました。

以上、令和7年第2回杵築速見環境浄化組合議会定例会の報告を終わります。

○議長（金元 正生君） 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（金元 正生君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、安部徹也君。町長。

○町長（安部 徹也君） 皆様、おはようございます。本日、令和7年第4回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ、御出席を賜り御審議をいただきますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

行政報告の前に、去る11月18日に大分市佐賀関で発生しました大規模火災におきまして、お亡くなりになられた方の御冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

それでは、行政報告を行います。

まず、川崎工業団地北側用地の公募についてであります。

現在整備を進めております川崎工業団地北側用地、総面積約7万2千平方メートルについては、令和8年3月末の完成を目指しております。

工事の進行に合わせ、11月4日から進出企業の公募を開始したところでございます。令和8年1月末まで応募を受け付ける予定です。

公募対象地は3区画に分けて分譲を行っており、企業誘致の促進や新たな雇用の創出につながることを大いに期待しているところでございます。

次に、ひじまちオレンジフェスについてであります。

9月26日に日出町中央公民館におきまして、認知症普及啓発イベントとして、健康寿命の延伸、認知症の方を地域で支えられる地域づくりを推進するため、認知症月間に合わせて、日出町と大分県信用組合様との連携協定事業として開催し、延べ360の方に御参加いただきました。

イベントでは、日出町健幸セミナーとして、大分大学医学部神経内科、安高拓弥医師による講演会と認知症の方を支える家族愛をテーマとした映画上映を実施しました。

また、血管年齢測定の実施、認知症に関する相談会、介護グッズの紹介、町の認知症関連の事業紹介等を行いました。

今後も、高齢者の方の健康寿命の延伸並びに認知症に対する理解の推進に努めてまいります。

次に、第18回ザビエルの道ウォーキング大会についてであります。

10月19日に開催いたしました今回は、20年の節目を迎える記念大会となりました。

参加賞として日出町産の新米を進呈したところ、町内外から619名もの方々に御参加をいただきました。

晴天に恵まれ絶好のウォーキング日和となり、参加者の皆様には、日出町の歴史や文化に触れながら、別府湾や鹿鳴越連山をはじめとする豊かな自然景観を存分に楽しんでいただきました。

大会の開催に当たり、御協賛・御協力を賜りました実行委員並びに関係各位に心より感謝申し上げ、今後も多くの方に愛され、喜んでいただける大会となるよう、一層の充実と発展に努めてまいります。

次に、2年ぶりの開催となりました2025ひじ産業文化まつりについてであります。

10月25日、26日に日出町中央公民館を主会場として、屋外ブースでは、漁協の海鮮アラ汁や農協のひじグルメ汁の無料配布を行ったほか、町内の新鮮な野菜、果物、海産物の即売コーナーや飲食コーナー、キッチンカーなど、多くの出店をいただきました。

まつり冒頭の記念式典においては、町の産業や文化の振興に功績のあった7名の皆様に対して表彰を行いました。

公民館ホールのステージイベントでは、日出中学校吹奏楽部ミニコンサート、第22回日出町瀧廉太郎記念音楽会、芸能大会などの恒例行事とカゴメ株式会社の御協力による健康づくり講話とクイズコーナーが開催されました。

そのほか、中央体育館においては、日出町文化協会会員等による芸術作品展など、2日間を通じ天気にも恵まれ、町の産業・文化を再認識してもらい、まつりが持つ地域の活性化やにぎわいの創出を改めて認識できました。

開催に携わっていただいた多くの関係者の皆様の御協力に感謝を申し上げます。

次に、日出町功労者表彰式についてであります。

11月3日、金元正生町議会議長をはじめ多くの御来賓の出席をいただき、日出町役場において日出町功労者表彰式を執り行いました。

今年は、地方自治、地域医療、社会福祉、教育、交通安全の部門において永年御活躍され、日出町発展に御貢献いただいた方々の御功績をたたえ、個人8名に対し、表彰状と記念品をお贈りいたしました。

受賞された方々のこれまでのお力添えに改めて感謝申し上げるところでございます。

次に、日出町福祉健康推進大会についてであります。

11月17日、日出町中央公民館において、第20回日出町福祉健康推進大会を関係者約100人の出席をいただき開催いたしました。

本大会は、福祉・健康・子育ての分野において献身的な活動をされ、地域福祉の向上に御尽力いただいている方々に感謝の意を表するとともに、ダイヤモンド婚や金婚を迎えられた御夫妻をお祝いすることを目的に、日出町と社会福祉協議会、老人クラブ連合会で共催にて開催いたしました。

全12部門の表彰を行い、最後に、「本大会を地域のつながりを再構築する契機とし、誰もがともに支え合い、一人ひとりが生きがいや役割を持って暮らすことのできる地域共生社会の実現

に向けて、より一層邁進する」との大会宣言が採択されました。

受賞された方々の今後ますますの御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。

以上、甚だ簡単ではございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（金元 正生君） これで行政報告を終わります。

地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので、御報告いたします。

日程第5. 委員長報告

○議長（金元 正生君） 日程第5、委員長報告を行います。

令和7年第3回日出町議会定例会において、閉会中の審査に付された所管事務調査などの結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 多田利浩議員。多田委員長。

○総務産業常任委員長（多田 利浩君） 総務産業常任委員会閉会中の10月31日に開催された委員会の報告です。

今回は、選挙管理委員会と投票率の向上のための取組について意見交換を行いました。

事前に、啓発活動について、スーパーなどに期日前当日の投票所の設置はできないか、10代から40代の投票率を上げる取組、夏場の投票所の暑さ対策など、6項目を選挙管理委員会へ意見交換の項目として提出しました。

選挙管理委員会からは、啓発活動として、トキハインダストリー日出町店前でチラシやティッシュの配布、スーパーでの期日前投票所の設置については、投票所のスペース確保やネットワーク環境整備など、ハードルが高く、今後の検討課題にしたい。

投票率の向上については、町内学校での出前事業を行っている。二十歳のつどいで選挙に関するリーフレットを配布している。投票所の暑さ対策については、空調設備のない投票所ではスポットクーラーを設置、今後は小中学校体育館のクーラー設置を待つ。さらに投票所の見直しも検討したいとのことでした。

このほか委員から、選挙立会人に若い人を選んではどうだろうかとの意見に、今年の参議院選挙で豊岡地区で高校生が立会人を務めたとの報告がありました。今後も投票率の向上に向けて改善を続けますとのことでした。

続きまして、所管各課からの事務報告です。

総務課からは、11月3日に行う日出町功労者について、地方自治、地域医療、社会福祉、交通安全部門の8名を表彰するとの報告でした。

次に、日出町物価高騰対策生活支援事業の進捗状況について説明がありました。住民1人にギフトカード3千円を送付しました。郵便配送で行き届かなかった分は役場に戻してもらい、

1 1月28日まで引換えを行っているとのことです。

1 1月24日に大分県東部地区防災訓練についての説明がありました。町民の防災意識啓発を図るための訓練でしたが、1 1月18日の大分市佐賀関での大規模火災で今回の訓練は中止になりました。

委員からは、防災訓練に関連して、機能別消防団の状況はどうなっているのかとの質問に、現状は進捗していないので引き続き消防団長との相談を進めたいとの返答でした。

続いて、財政課から、令和8年度予算編成方針について説明がありました。

1つ目は、第6次日出町総合計画の実行元年に向けたSDGsの推進、タウンプロモーションの推進など5つの重点施策を上げています。2つ目は、行財政改革の推進で、基金に依存しない予算編成に努めます。3つ目は、特別会計及び企業会計における予算編成で、安易に一般会計からの繰入金に頼らない健全運営に努める。この3点を編成方針として上げています。

次に、町有財産の活用についてです。

町有地の売払いについて、10月20日付で蓄電所の設置を目的とした個人に藤原の山林約1,400平米を221万円で売買契約を締結しました。

また、旧真那井幼稚園の貸付けについて、1社から応募があり、11月6日にプロポーザル審査会を開催し、応募業者からのプレゼンテーションにより候補者の決定を行うとのことでした。

委員からは、行財政改革の推進についての考えはどうかとの質問に、町長から、無駄な予算を削り、費用対効果を考えた上で必要なところには投資しますとの答弁がありました。

また、その他、秋草葬祭場での残骨灰の収入の使用目的についてはどうかという質問に、教育や子育て支援に使用したいとの答弁でした。

次に、政策企画課からです。

ふるさと納税の状況について説明がありました。9月にポイント制がなくなることで駆け込み需要がありました。その反動で10月は前月比に達しておらず、10月26日現在の総額は4億3,063万円です。

次に、自治体システムの標準化について説明がありました。移行期間が来年度以降に延びることになったが、現在のシステムが使用できるため、町民サービスへの影響はないとのことでした。

次に、第6次日出町総合計画について説明がありました。これまでに3回の審議会を開催し、今後は11月上旬に審議会から答申、11月中旬にパブリックコメントの実施、12月の第4回議会定例会に議案提出のスケジュールです。

6次総合計画では、町の将来像として3つの指標を目標に検討しています。

1つ目は、住民幸福度100%、2つ目は、人口3万人、3つ目は、町内総生産額1千億円です。

委員からは、総合計画の高い数値目標は実現可能なのかとの質問に、あくまでも高い目標値に向かってマンパワーとそのポテンシャルを生かしていきますとの答弁でした。

また、デジタル分野の人材募集がうまくいってないようですが、改善方法はありませんかとの質問に、職員の育成と外部業者からの派遣を検討していますとの答弁でした。

次に、まちづくり推進課からです。

お米が当たる！ひじグルメ応援キャンペーンの説明がありました。町内の飲食対象店舗で食事をしてスタンプを集めて応募すると新米が当たるという企画です。商品として新米1年分60キロを1名、その他多くの方へ新米が当たる計画です。

次に、国際交流についてです。

12月20日に台湾新竹市の訪問団が町長を表敬訪問に来町します。

ポルトガルのモンテモール・オ・ヴェーリョ市との交流は、前市長の来町が不可能となったため、姉妹都市協定書は郵送でやり取りを行う。またフェルナン・メンデス・ピント像は9月24日に日出町に到着し、城下公園での設置の準備を進めているとの説明がありました。

その他、ザビエルの道ウオーキング大会は昨年度に比べて参加者が200名以上増えて619名の参加がありました。

宿泊税は、県が導入を検討している。公共交通では、10月より開始したホットライド事業は10月30日までで39件の対象があったとの報告でした。

委員からは、お米が当たる！ひじグルメ応援キャンペーンの商品当選者の人数を増やすことができないかとの意見に、多くの人が当選するように内容の見直しを検討するとの答弁でした。

宿泊税について、県が導入した場合、その何割かが自治体に交付されますかとの質問に、県が必要部分を差し引いて、残りが市町村への交付金になりますとの答弁でした。

次に、農林水産課からです。

物価高騰対策事業について説明がありました。農林業・畜産業で112件、漁業で20件の申請があり、1,170万円の実績額で執行率は107.4%でした。

次は、マコガレイの育成についてです。

大型種苗化の取組では、中間育成施設にて緑色LED照明を設置して育成期間の短縮を図っており、引き続きデータ収集を続けるとのことです。

漁場環境保全の取組では、大分県と連携して海底耕耘やアマモ場の造成を行い、良好な砂地やアマモ場への拠点放流を実施しているとのことです。県の水産振興課や東部振興局と今後の事業予算の確認や種苗育成の技術享受による協議を重ねており、マコガレイのヒレの一部を採取し、DNA鑑定による個体の追跡調査についても検討しているとのことです。

また、議会より提案のあった大学や研究機関との連携についても報告があり、県の水産関係機

関からカレイ類の育成等に詳しい研究機関の候補を何件か頂き、話し合いを進めているとのことですので。

最後に、マコガレイの実証実験は、現在育成中の種苗の一部を来年5月の城下かれい祭りでは放流せず、そのまま延長して育成することも検討中とのことでした。

委員からは、研究機関等との連携を進めてほしいとの意見に、大分県から研究機関等への働きかけもお願いして、何らかの収穫があるように努力します。この件は逐次報告しますとの答弁でした。

次に、都市建設課からです。

豊岡公園建設事業の進捗と計画について説明がありました。豊岡公園は、令和9年度までに園内道路、多目的広場、展望広場駐車場の整備を進めています。この範囲は、令和5年に災害時の防災拠点として機能する防災公園として国の事業認可を受けています。この認可を受けて国の防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債を活用して整備を進めています。

この事業債は、令和7年度を期限とする現行の計画を5年間延長し、令和12年度までを事業計画期間とされました。引き続き認可を受けている事業については、この事業債を活用して整備を進めていきます。

園内道路については、橋梁工事工程の遅延や材料費、労務費の高騰で令和7年度までの供用が困難になり、8年度完成を目指しています。

委員からは、このエリアは高いポテンシャルを持っています。Park—PFIなどを導入して整備を検討してはとの意見に、高額な事業費が必要なので、今後協議を進めていきたいとの答弁でした。

次に、上下水道課からです。

滞納整理に係る給水停止業務について説明がありました。今年の7月16日に給水停止予告通知書を111件発送しました。3か月以上滞納している方が対象で、未納額は790万円です。結果として、完納が60件、一部納付24件、納付誓約者27件でした。10月21日現在での給水停止件数は0件です。

委員からは、来年度から重層的支援体制が始まりますが、滞納者への支援は考えていますかとの質問に、今後は介護福祉課と連携して重層的な処置ができるか検討を進めます。

また、貯水池など水道施設の草刈り管理はどうなっていますかとの質問に、草刈り管理はシルバー人材センターに委託しています。各上下水道施設を順々に実施している状況であり、年度末には全体の完了報告を受ける予定となっています。現時点で詳細な進捗状況は把握できていないため、受託者のシルバー人材センターに確認をしますとの答弁でした。

以上、閉会中の総務産業常任委員会の報告でした。

○議長（金元 正生君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 豊岡健太議員。豊岡委員長。

○福祉文教常任委員長（豊岡 健太君） 福祉文教常任委員会の閉会中の審査について御報告いたします。

当委員会は、去る10月24日に現地調査と所管各課の事務調査を行いました。

まず現地調査についてですが、日出町社会福祉協議会に行き、日出町ファミリー・サポート・センター事業——以下ファミサポと言いますが、このファミサポについて社協の事務局長はじめ4名の職員と意見交換を行いました。

ファミサポとは、子供の預かり等の援助を受けたい、おねがい会員と、子育ての手伝いを行いたい、まかせて会員を結びつけ、地域の中で送迎や預かりを行う有償ボランティアによる総合援助活動です。活動内容は、保育施設への送迎、小学校開始前や終了後の預かり、夜間の仕事等短時間就労や休日の際の預かりがあります。会員数は、おねがい会員が489名、まかせて会員が44名、両方会員が23名で、合計556名。活動実績は、令和6年度の243件に対し、令和7年度は9月時点で521件と大幅に増えています。

利用者の声としては、1時間600円だと気軽に利用できない。一人親家庭への利用料の補助があると助かる。病児の預かりや送迎があると助かる。一度利用してよかったので何度も利用しているといった声が上がっていました。

課題としては、子供の障がいや保護者の精神疾患など、多様な子育てニーズに対するサービスの質の担保や広報周知活動の実施に加え、まかせて会員の確保とのことでした。

おねがい会員の数に対してまかせて会員の数が少ないということもありますが、例えば送迎を依頼された場合、車を持っていることが条件となり、早朝や夜間、休日といった多様な要望に応えることが可能な会員の確保が課題とのことでした。

杵築市や別府市といった近隣自治体のファミサポ事業の状況の資料を頂き、各自治体の利用実績等の説明も頂きました。

日出町の場合は、おねがい会員がまかせて会員に1時間600円という利用料を支払いますが、自治体によっては、おねがい会員がまかせて会員に支払う利用料金に加え、補助として数百円上乘せしてまかせて会員に支払っている自治体もあるとのことでした。まかせて会員の報酬を増やせば会員が増えるということではないかもしれませんが、今後まかせて会員の活動の対価の増額も検討すべきではという意見も出たところです。

そのほか原則おねがい会員、まかせて会員、事務局が顔を合わせて事前打ち合わせをした上でファミサポを利用してもらっていますが、突発的な要望に対してもファミリー・サポート・センターとしては、まずはセンターに相談してもらえよう周知をしており、可能な限り対応するよう心掛け、これまで断ったことがないとのことでした。町長が目指す誰一人取り残さないという

指針に沿った対応をしていただいていると実感しました。

また、役場の子育て支援課としても、ファミサポに限らず何か使える補助金がないか探している状況で、可能な限り何とかして事業をもっと充実したいという意志が感じられました。

当委員会として、ファミサポに限ったことではありませんが、今後さらなる協議を行い、必要な措置を必要な時期に提言していきたいと考えているところです。

次に、事務調査についてです。

まず、教育総務課から学校体育館の空調設備整備について説明がありました。当初は、予算の平準化を図るため、3か年で3か所ずつの設置を計画していたが、より早期に設置することを第一の要件としてスケジュールの見直しを行うとのことでした。

令和8年度は、当初の予定どおり日出中、大神小、中央体育館、令和9年度は豊岡小、藤原小、川崎小の3校に加え、令和10年度に予定していた日出小、大神中、川崎体育館の3か所の合計6か所を行う予定です。

財源についてですが、文部科学省の空調設備整備臨時特例交付金は、事業着手前に内定を受ける必要があるため、内定時期まで着手できないという課題があります。川崎小学校長寿命化改修事業において、想定どおりに内定が受けられなかったことから、早期の事業着手を確実に実施するため、緊急防災・減災事業債を活用するように見直しを行うとのことでした。

なお、財源を変更することで、町の負担は5%程度増加する一方、断熱工事の実施は必須条件ではなくなるとの説明がありました。

そのほか学校施設LED化事業について説明がありました。対象は長寿命化改修事業においてLED化を行う川崎小学校を除く小学校4校、中学校2校の校舎と体育館で、財源は総務省の脱炭素化推進事業債を見込んでおり、今定例会に業務委託料予算案を提出予定との説明でした。

次に、学校給食センターからは、学校給食食材調達事業の補正について説明がありました。

今定例会において増額補正を予定しており、補正予算額は313万5千円で、米飯、牛乳の価格改定及び副食食材費の高騰による所要額です。学校給食会からの通知に基づき、米の高騰により令和8年1月分から価格を最大1.25倍に改定するもので、米飯価格改定による増額総額は約176万円です。牛乳は単価が0.9円増となり、増額となる総額は約24万7千円、副食は物価上昇率8.15%増で、増額総額は約112万8千円とのことでした。

そのほか残留農薬検査回数との現状と対応について説明がありました。

次に、社会教育課からは、襟江亭解体工事の現状について説明がありました。

解体保存工事の入札を行った結果、町内の事業者に決定し、契約金額は約2,300万円で、工期は令和8年3月13日までです。既に取り外していた瓦部分は、旧テキサスの倉庫内に保管している状況です。

委員から、倉庫内の温度や湿度の管理は行っているかとの質問に対し、現状、温度や湿度の管理までは行っていないが、何度も足を運んで状況を確認した上では、安定した環境であると判断しており、今後も定期的な観察は行っていくとの回答でした。

そのほか各地区のふるさとまつりや歴史文化講演会について説明がありました。

最後に、子育て支援課です。

子育て支援課からは、子ども医療費の完全無償化について説明がありました。

現在は、小学校から高校生までの子供が通院する場合は、一部自己負担金として500円の支払いが必要ですが、来年度当初からの完全無償化を予定しており、今議会において条例を改正する議案を提出する予定とのことでした。

無償化に係る費用については、令和6年度実績では、小中学生分として約1,060万円、高校生分として約290万円で、合計約1,350万円を見込んでおり、無償化分については国や県からの補助はありません。

そのほか家事育児支援事業に関してアンケート調査を行い、利用実績は少ないながらも事業の必要性は確認できたので、より使いやすい事業として検討していきたいとの説明がありました。

以上、閉会中の福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（金元 正生君） 次に、予算常任委員会委員長 岡山栄蔵議員。岡山委員長。

○予算常任委員長（岡山 栄蔵君） 予算常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、11月7日に委員会を開催いたしました。閉会中の報告事項として、令和7年9月29日に提出した日出町社会福祉協議会に対する補助金の見直しに関する要望書の回答について説明がありました。

これまでの経過として、10月14日に日出町社会福祉協議会と財政課、介護福祉課、子育て支援課で意見交換を行いました。その中で現状認識のすり合わせを行うとともに、令和8年度の当初予算に向け協議を行い、令和8年1月までに結論を得るということで現在進行しています。

内容として、補助金については、現在職員の離職防止や人材確保の観点から、給料等の処遇改善を社会福祉協議会において行っているところですが、その結果、運転資金、繰越金が減少している現状を踏まえ、補助金については新たに算定基準を設定した上で引き上げを行う方向で現在協議を行っています。

続きまして、委託料についてです。

人件費については、該当職員の昇給及びベースアップ分、事務費については物価高騰分を加味した上で見積書を作成し、町に提出した上で担当課において見積書を参考に社会福祉協議会と協議をした上で新年度予算請求額を決定していきたいとの説明でした。

次に、まちづくり推進課から、お米が当たる！ひじグルメ応援キャンペーンについて報告があ

りました。

目的として、近年の物価高騰、とりわけ米の価格上昇は顕著であり、町内の飲食店においても原材料費の高騰が経営を圧迫している状況です。

こうした中、町内飲食店の利用促進と地元産米の消費拡大PRの両立を目的として、お米が当たる！ひじグルメ応援キャンペーンの実施を検討しています。

本キャンペーンは、町内飲食店で利用された方がスタンプを集めて応募をすると地元産のお米が当たるという内容で、地域飲食業の支援と地場産品の魅力発信を図るものです。本来であれば、補正予算での議決を得た上で事業を実施すべきではありますが、物価高騰が続く中、飲食店からも支援を求める声が寄せられており、現場の努力に迅速に応えるため、今回は規定予算の流用により対応を予定しているとのことでした。

意見として、事業については大変よい事業ですが、今回はプロセスに大変問題がある。当初予算で議会が認めた予算をどの予算かの説明もなく不用額で落ちるであろうという前提で流用することについては、あり得ない。今後は誰もが納得できる予算計上をお願いしたいとの意見が出されました。

次に、川崎工業団地造成事業の進捗についてです。

造成工事は完了しましたが、KDDIの電波塔新設、解体、排水工事がまだ残っている状況です。

今後の発注予定ですが、のり面工事、防護柵工事、舗装工事が予定されています。また、造成工事の最終的な確定測量の委託については、全ての工事が完了した後になるため、4月以降になり、今定例会で繰越明許として計上したいとの報告でした。

次に、これまでの経過を見てきた中で説明が不十分である工事や今後予想される工事の確認を担当課で協議し、報告するように求めていた件について説明がありました。

確定ではないので、この場で詳細は報告いたしません、書面では伝わらない箇所が非常に多く、今定例会で現地の視察を再度行い、詳しい説明を受けるようにしています。

以上、甚だ簡単ではございますが、予算常任委員会の閉会中の報告といたします。

○議長（金元 正生君） 次に、議会活性化特別委員会委員長 森昭人議員。森委員長。

○議会活性化特別委員長（森 昭人君） それでは、去る11月6日に開催をいたしました第6回議会活性化特別委員会の主な審査の内容について御報告をいたします。

まず、議員の報酬の見直しに係る特別職報酬等審議会の設置時期についてであります。

この件につきましては、数年間、議員定数の見直しとともに議論してまいりましたが、前回9月定例会全員協議会での議論も踏まえ、設置時期につきましては、来年の改選後、新たな議長の下、審議会設置を町長に正式に申し入れ、関係条例の下、できるだけ早い時期に諮問していた

だきまして、遅くとも来年度中には審議会の答申を踏まえて、議会として結論を出せるようにするというところで終結をいたしております。

次に、決算審議の在り方、形骸化している決算審議の刷新ということで集中して協議をいたしました。

委員から、決算書、説明資料ともに容易に前年度と比較できる様式にできないか。主要成果報告書を見れば、ほぼ全てが分かるように説明資料より報告書をもっと充実できないかなど意見が出されましたが、差し当たって決算審議が充実しているとされる県や近隣市の決算審査状況——これ決算関連資料、そして開会中の審査も含めてですけれども——この資料をまた集めてですね、再度調査研究をして方向性を出していくということになっております。

そのほか委員から問題提起をされました政務活動費、視察研修の在り方について、また委員会の所管事務の在り方など、今後議論をしてみたいです。

以上、甚だ簡単ですが、議会活性化特別委員会の閉会中の審査の報告を終わります。

○議長（金元 正生君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 阿部真二議員。阿部委員長。

○議会報編集特別委員長（阿部 真二君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、10月9日、16日の2日間にわたり第3回定例会の内容を議会報第142号として編集作業を行い、10月29日に各区長宛に配付を行ったところです。

今回は、特集記事として、「どうなる？川崎工業団地北側造成地」と題して、経緯や現在の状況を町民の声を反映し、掲載しました。

また、表紙写真は、日出中学校の美術部を掲載しました。

今後とも町民の皆様にご読まれ、親しまれる議会だよりの発行、日出町議会の情報発信に努めたいと思います。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長（金元 正生君） 以上で、委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（金元 正生君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査

等の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第6. 議案第57号

日程第7. 議案第58号

日程第8. 議案第59号

日程第9. 議案第60号

日程第10. 議案第61号

日程第11. 議案第62号

日程第12. 議案第63号

日程第13. 議案第64号

日程第14. 議案第65号

日程第15. 議案第66号

日程第16. 議案第67号

日程第17. 議案第68号

日程第18. 議案第69号

日程第19. 議案第70号

提案理由の説明

○議長（金元 正生君） 日程第6、議案第57号令和7年度日出町一般会計補正予算（第5号）についてから、日程第19、議案第70号町道の認定についてまでの議案14件を一括して上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、安部徹也君。町長。

○町長（安部 徹也君） それでは、提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、議案14件であります。

以下、順次その概要を御説明申し上げます。

最初に、議案第57号令和7年度日出町一般会計補正予算（第5号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ5億3,055万4千円を追加し、補正後の予算の総額を152億1,575万9千円とするものでございます。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、民生費では、保育所や認定こども園等に対する施設型給付費等を計上しております。

農林水産業費では、農業集落排水事業における補助金等、土木費では、豊岡公園整備事業等を計上しております。

教育費では、小中学校等の体育館空調設備調査設計委託料や学校施設のLED化事業費等を計上しております。

歳入予算につきましては、国県支出金、町債等を計上し、基金繰入金にて財源調整を行っております。

また、債務負担行為としまして、町指定ごみ袋購入費など4事業、繰越明許費といたしまして、川崎工業団地造成附帯事業など17事業を計上しております。

次に、議案第58号令和7年度日出町介護保険特別会計補正予算（第2号）につきましては、歳入では保険料等、歳出ではシステム改修費等を計上しております。

次に、議案第59号令和7年度日出町下水道事業会計補正予算（第1号）につきましては、収益的支出では、污水管渠費及び人件費について446万5千円を計上しております。収益的収入では、支出額の増加に伴い、他会計補助金を同額増額しております。

資本的支出につきましては、建設改良費を9,130万円を増額しております。資本的収入では、支出額の増加に伴い、国庫補助金、企業債等を増額し、企業債限度額につきまして2億2,310万円から2億6,550万円に改めるものでございます。

次に、議案第60号日出町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定についてであります。

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により、乳児等通園支援事業が創設され、本条例にて基準を制定するものであります。

次に、議案第61号から議案第63号日出町公共下水道条例、日出町漁業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例、日出町農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。

アナログ規制の見直しに伴い、排水設備工事責任技術者の常駐・専属要件を緩和するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第64号日出町水道事業給水条例の一部改正についてであります。

災害その他非常の場合において、給水装置工事を施行することができる者について例外を定めるため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第65号日出町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正についてであります。

小学生から高校生までの通院に係る医療費を無償化するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第66号第6次日出町総合計画についてであります。

第6次日出町総合計画の策定について、日出町議会基本条例第13条の規定により議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第67号、議案第68号大分市及び別府市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議についてであります。

大分都市広域圏を構成する大分市、別府市の公の施設の一部を日出町の住民が利用することについて、関係自治体と協議したいので、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第69号工事委託に関する協定の締結についてであります。

日豊本線大神一日出間青津川橋りょう付近町道万願寺大峯線歩道設置工事委託に関する協定を締結したいので、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第70号町道の認定についてであります。

開発行為後移管された路線等、新たに6路線について町道の認定を行うため、道路法第8条第2項の規定により議会の議決を求めるものであります。

以上、甚だ簡単ではございますが、本定例会に御提案いたします議案につきまして御説明申し上げます。

何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（金元 正生君） 提案理由の説明が終わりました。

散会の宣告

○議長（金元 正生君） 以上で、本日の日程は全て終了しました。

本日はこれで散会します。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金元 正生君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時08分散会
